

～富士のすそのから被災地へ 心ひとつに～No.6

東日本大震災支援・連帯ニュース

2011/4/8 震災 29 日目 静岡民医連東部ブロック (発行責任：遠山)

支援のバトン、しっかり!

～4/6 に2ヶ所で報告会～

◆第3次支援隊報告会に42名◆

第3次支援隊に参加した栗田主任(学対事務)、西村さん(ウェルビーイング)、堀井さん(同)が報告に立ちました。

それぞれから、坂総合病院を拠点にした地域訪問や避難所での医療支援の活動が報告されました。



共通して語られたのは、劣悪な環境での避難生活が長期化する中で、感染症の増加や慢性疾患の増悪、ADLの低下などが目立ち、看護師、介護士、セラピストなど、様々な職種による支援が求められている現状でした。

一瀬医師より、4/2 全日本民医連理事会で確認された今後の支援に関する基本方向が報告され、遠山対策本部責任者は「今日ここに参加しているすべての人が現地に駆けつける勢いで、支援の輪をつなぎ広げよう!」と訴えました。



◆共立福祉SCでも29名◆

～石橋主任(第2次)が報告～

高田センター長にお聞きしました・・・

「5:15からの職員会議の冒頭を報告会としました。いつもに比べ時間通りにピシッと集まり・・・職員の関心・意識の高さを改めて感じます。石橋さんは、長町病院内の施設で丸2日間、顔も覚えられるくらいしっかりとケアにあたることができた様子を報告してくれました。

次は池谷さん、遠藤さんがバトンをしっかり受け継いでくれることがすでに決まっています。近隣の民医連外事業所関係者からも、「支援に行きたいが・・・」と問い合わせが寄せられています。全国ネットで支援を展開する民医連への期待と共感が高まっており、私たちの活動を理解していただくよいチャンスでもあります。

支援参加者への事後の休養保障やフォローにも留意しながら、支援の輪をつなげていきたいと思えます。

◆4/7現在の支援募金870,693円に



←外来医事課の職員で作成した、待合室処置室側の掲示。支援報告ボードも更新しました。第4次、第5次、第6次・・・次々と更新を!

すでに決まっている

4月の支援者

- ・ 加藤剛さん(薬剤師・10-14日)
- ・ 高木昭子さん(看護師・14-17日)
- ・ 志田剛さん(事務・18-24日)
- ・ 阪下 紀子さん(医師・21-24日)
- ・ 巾崎 和子さん(介護福祉士・21-26日)
- ・ 池谷 建二さん(CW・27-5/3日)
- ・ 小見山 暁さん(事務・27-5/3日)